

地盤調査品質向上への取り組みについて ～ 住宅の安全・安心をお届けするために ～

今般、四国エリアにおいて地盤調査会社が地盤調査データを偽装した問題が新聞などで報じられたことを受けまして、ジャパンホームシールド株式会社(所在地:東京都墨田区、代表取締役社長:斉藤武司、以下 JHS)の地盤調査品質向上への取り組み(地盤調査データの偽装防止策など)について改めてご報告します。

■地盤調査品質向上への取り組み

JHS は調査を委託する全ての地盤調査会社に対し、JHSが定める地盤調査基準の遵守・徹底を求め、技術指導を行うとともに、以下の取り組みを行っております。

1. 住宅地盤第三者認証システム「GeoWebSystem」の普及促進
2. 地盤調査時の生データまたは記録されるレシートの提出義務
3. システム入力時の偽装疑いデータの自動検知機能
4. システムによる生データと報告書データの整合チェック
5. 地盤調査会社への教育指導、地盤調査員資格制度の運用
6. 地盤解析時の近隣データとの地形整合確認

上記の対策により、データ偽装などの不正を行えない、万が一行われた場合にもお客様の手元に届く前に未然防止できる業務体制を構築しております。

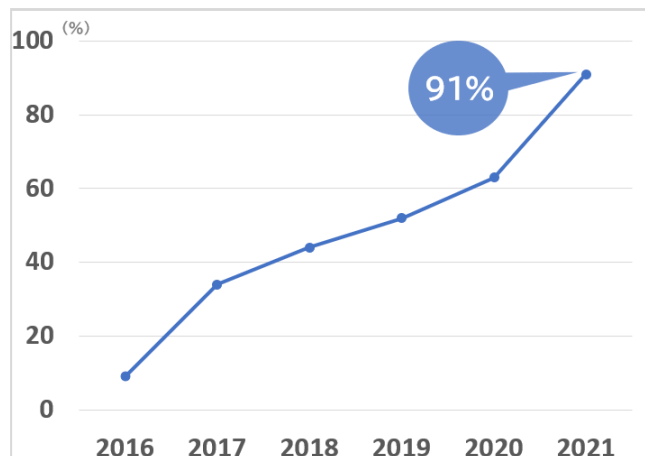
また不正が疑われた場合は、事後に客観的な検証を行うことが可能です。

■GeoWebSystemについて

住宅地盤第三者認証システム「GeoWeb System」は、ジオサイン株式会社(所在地:東京都千代田区代表取締役社長:成田芳文、以下、ジオサイン)が手掛ける地盤調査や地盤補強工事の位置データ・画像データ・調査データ・各施工データを Web 上にアップし、リアルタイムに電子データが確認できる不正入力や改ざんを防止するシステムです。JHSは 2016 年にジオサインと資本業務提携し、本システムを導入。2021 年 8 月時点で JHS の地盤調査物件の 91%に導入しています。



< GeoWebSystem イメージ図 >



< GeoWebSystem の導入率 >



< GeoWeb mobile >

地盤調査機から出力される生データをスマートフォン画面に表示し、現場ですぐにデータ確認が可能

JHS は住宅地盤業界の品質向上に向け、データの信頼性を求めるお施主様や住宅事業者様の声に応え、さらなるサービス向上に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社(<https://www.j-shield.co.jp/>)

本社:東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F

報道関係の方から : 広報マーケティング部 児新(コニイ) TEL. 03-5624-1545